

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 大垣養老高等学校 学校運営協議会 (第3回)

2 開催日時 令和8年1月21日(水) 13:30~14:30

3 開催場所 大垣養老高等学校 いぶきホール

4 参加者
会長 林 新太郎 本校同窓会長
委員 浅野 三恵子 地域の住民
清水 由美子 養老町議会議員
西脇 泰一 特別養護老人ホーム「白鶴荘」施設長
江口 美智子 女性農業経営アドバイザー

学校側	西脇 勝己	校長
	伊藤 由美子	事務部長
	小野 卓也	教頭
	野崎 孝明	教頭
	高崎 博之	教務主任
	戸田 京介	生徒指導部長
	水谷 孝彦	進路指導主事
	大野 宏	総合学科部長
	大石 真一	農場長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 生徒発表 プロジェクト発表

・環境科学科3年生 レンゲ米ハツシモプロジェクト班

(お米甲子園2025 プレゼンテーション部門 優秀)

・動物科学科3年生 動物部門木曽馬班

(ぎふ未来社会共創プロジェクト探究アワード 特別賞)

(2) 自己評価について

学校長、教頭、教務部、生徒指導部、進路指導部、総合学科部、農業部の各分掌長より説明したのち、意見をいただいた。

意見1：岐阜大学の農業高校推薦を積極的に利用してほしい。

意見2：外部で発表する機会を通して、「生きる力」に繋がる総合的な力が身につくと思う。

意見3：課題研究を通して、理科系に興味を持ち進学を希望する生徒が出てくることを期待したい。

意見4：地域との連携活動（大垣市・養老町）に対して、地元の人から感謝の声を聞く機会が多い。

意見5：ヘルメット着用について、命を守る面から非常に大切なことなので、是非とも指導を徹底してほしい。

意見6：情報産業等、時代の要請に応えられるような教育をお願いしたい。

（3）意見交流

意見1：校内ですれ違う生徒の様子や、発表の様子から、先生方の熱心な指導の様子が見えてくる。

意見2：課題研究を先輩から後輩へ継続していくことで、よりよい研究・深い学びに繋がるのでは？

意見3：農業の担い手として就職する人が少ない時代であるが、農業のいろいろな手法を考える中で少しでも多くの人に農業に興味をもってもらえたたら。

意見4：若い力で、地域を活性化してほしい。

意見5：様々な分野、地域で役立つリーダーの育成を期待する。

意見6：生徒の発表は未来に必要で役に立つ内容で感心した。

（4）その他

- ・生徒指導部より生徒の夏季用ポロシャツ導入についての提案をし、承認いただいた。

6 会議のまとめ

生徒発表については、大変好意的なご意見をいただき、また、研究を継続させることで、より深く未来に役立つ研究に繋げていけるのではないかとの助言をいただいた。

自己評価や意見交流においても、教員の指導に対して概ね、ご理解をいただいている発言が多くなったが、よりよい学校に発展していくことへの期待や、人材育成の面でも大きな期待をされていることが各発言を通じてひしひしと伝わってきた。

夏季における生徒用のポロシャツの導入についても、生徒の健康第一で考えていることや、生徒が自由に選択できるといった生徒の主体性に任せることなどについて評価いただき、承認していただいた。

また、本校や本校生徒の存在が、地域にとって大きな役割を果たしていることや、地域から大きな期待をされていることを改めて実感させられる会となった。さらに魅力ある学校づくり、魅力ある人材の育成を推進していきたい。